

県内経済の動き

概況

〔11月～1月の動き〕

緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（11月）は2カ月連続で前月比・前年同月比共に上昇、通関輸出額（12月 細島港）は10カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（12月 全店ベース）は13カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（1月）は4カ月連続で前年同月比増加、新設住宅着工戸数（12月）は3カ月連続で前年同月比減少した。公共工事（1月 保証対象請負総額）は4カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（12月：1.47倍）は前月比+0.01ポイントとなった。1月の企業倒産は、前月比1件減の1件となり、負債総額は前月比1億5000万円減の20億円となった。

県内経済は、個人消費の一部に弱さがみられるものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。